

大洲・喜多地域
循環型社会形成推進地域計画

平成26年12月19日

大洲市・内子町・伊予市・砥部町
大洲・喜多衛生事務組合

目 次

1	地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項	1
2	循環型社会形成推進のための現状と目標	2
3	施策の内容	4
4	計画のフォローアップと事後評価	7

【様 式】

様式 1	循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1	8
様式 2	循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 2	10
様式 3	地域の循環型社会形成推進のための施策一覧	11
参考資料様式 4	施設概要（し尿処理施設系）	12
参考資料様式 5	施設概要（浄化槽系）	13
参考資料様式 6	計画支援概要	17
参考資料様式 7	長寿命化総合計画支援概要	18

【添付資料】

添付資料－1	対象地域図及び現有処理施設の位置図	19
添付資料－2	生活排水処理に関する目標等	20
添付資料－3	現有処理施設の概要	21

大洲・喜多地域 循環型社会形成推進地域計画

大洲市・内子町・伊予市・砥部町

大洲・喜多衛生事務組合

平成 26 年 12 月 19 日

1 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

(1) 対象地域

構成市町名 大洲市（全域）、内子町（全域）、伊予市（旧双海町と旧中山町の区域）、
砥部町（旧広田村の区域）

面 積 913.70 k m²

人 口 73,212 人（平成 26 年 3 月 31 日現在）

区分\市町	大洲市 (全域)	内子町 (全域)	伊予市		砥部町 旧広田村	合 計
			旧双海町	旧中山町		
面積(km ²)	432.24	299.50	62.17	75.42	44.37	913.70
人口(人)	46,672	17,894	4,363	3,414	869	73,212

注) 面積は平成25年10月1日現在(国土地理院 全国都道府県市区町村別面積)

人口は平成26年3月31日現在。

(2) 計画期間

本計画は、平成 27 年 4 月 1 日から平成 32 年 3 月 31 日までの 5 年間を計画期間とする。

なお、目標の達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

(3) 基本的な方向

大洲・喜多衛生事務組合（以下「本組合」という。）は、愛媛県中央部に位置する大洲市、内子町、伊予市（旧双海町と旧中山町の区域）及び砥部町（旧広田村の区域）（以下「本地域」という。）において発生するし尿及び浄化槽汚泥の共同処理を行っている。

本地域の生活排水は、公共下水道（大洲市・内子町・伊予市）、農業集落排水処理施設（大洲市・伊予市・砥部町）、簡易集落排水処理施設（伊予市）及び合併処理浄化槽により処理されているが、約 50%の生活雑排水は未処理のまま公共用水域に排出されている。

また、本地域で発生するし尿等は、平成 12 年 3 月竣工の本組合し尿処理施設において処理しているが、稼働後 14 年が経過しており、施設の老朽化や浄化槽等の普及に伴う浄化槽汚泥混入率の増加等への対応が必要となっている。

生活排水処理については、公共用水域の水質保全を図るため、公共下水道の整備推進及び供用開始区域内における接続率の向上を図るとともに、合併処理浄化槽の普及促進を図るものとする。

また、し尿処理施設については、稼動後 14 年が経過していることから、施設の長寿命化・延命化を図るとともに、地球温暖化対策にも積極的に寄与できる施設への転換を図るものとする。

2 循環型社会形成推進のための現状と目標

(1) 生活排水処理の現状

平成 25 年度の生活排水の処理状況及びし尿・汚泥等の排出量は、図 1 のとおりである。

生活排水処理対象人口は、全体で 73,212 人であり、水洗化人口は 35,512 人、汚水衛生処理率（＝（公共下水道＋集落排水処理施設人口＋合併処理浄化槽等の各人口）÷（総人口））は 48.5%である。

また、し尿発生量は 10,242 kℓ /年、浄化槽汚泥発生量は 16,175 kℓ /年であり、処理・処分量（＝収集・運搬量）は 26,417 kℓ /年である。

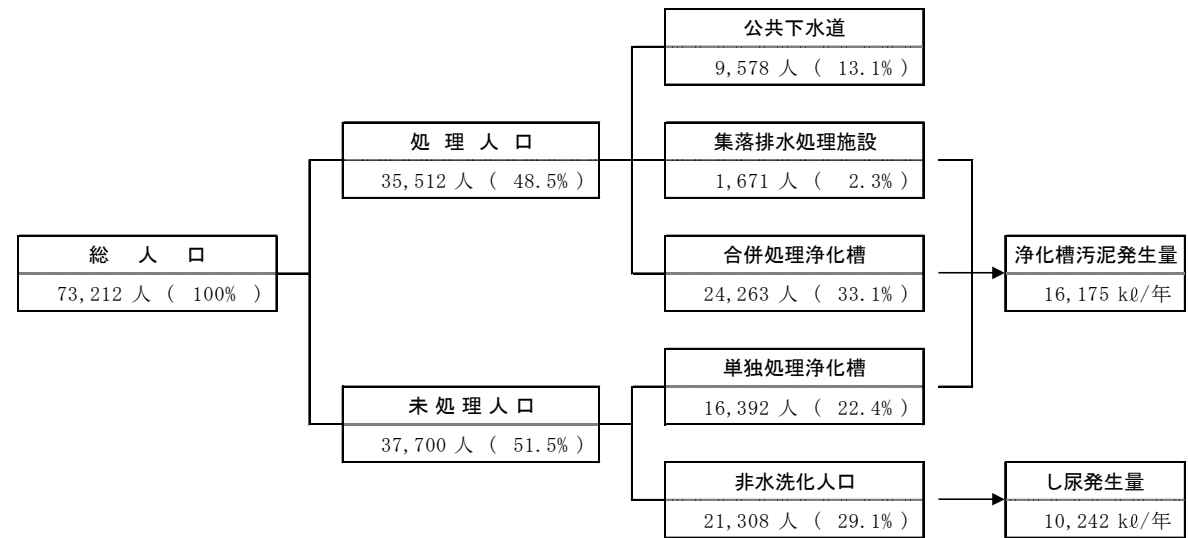


図 1 生活排水の処理状況フロー（平成 25 年度）

(2) 生活排水処理の目標

生活排水処理については、次に掲げる目標のとおり、合併処理浄化槽の整備等を進めていくものとする。

表 1 生活排水処理に関する現状と目標

		平成25年度実績	平成32年度目標
処理形態別人口	公 共 下 水 道	9,578 人 (13.1%)	10,078 人 (15.2%)
	集 落 排 水 処 理 施 設	1,671 人 (2.3%)	1,533 人 (2.3%)
	合 併 処 理 浄 化 槽	24,263 人 (33.1%)	27,889 人 (42.0%)
	未 処 理 人 口	37,700 人 (51.5%)	26,910 人 (40.5%)
	合 計	73,212 人	66,410 人
し尿・汚泥の量	汲 み 取 り し 尿 量	10,242 キロリットル	7,237 キロリットル
	浄 化 槽 汚 泥 量	16,175 キロリットル	15,723 キロリットル
	合 計	26,417 キロリットル	22,960 キロリットル

3 施策の内容

(1) 発生抑制、再使用の推進

ア 生活排水対策

家庭等から排出される汚濁負荷量の削減のため、次の啓発活動の強化を図る。

- ・ 合併処理浄化槽整備の普及に係る啓発活動（転換施策等）
- ・ 広報紙やパンフレットの配布、各市町ホームページ掲載等による広報活動
- ・ 三角コーナーへの水切り袋の使用、廃食油の油固化剤による固化等
- ・ 無リン洗剤への切り替え、風呂の残り湯使用等

(2) 処理体制

ア 生活排水処理の現状と今後

生活排水の処理については、引き続き公共下水道の整備及び下水道への早期接続を促進するとともに、合併処理浄化槽の普及促進に努める。

また、し尿・浄化槽汚泥については、本組合の清流園（し尿処理施設）において処理しているが、平成 12 年 3 月の稼動開始から 14 年が経過していることから、施設の長寿命化・延命化及び CO₂ の排出削減を図るために長寿命化総合計画を策定し、基幹的設備改良事業を実施する。

イ 今後の処理体制の要点

- ◇ 清流園（し尿処理施設）の長寿命化・延命化及び CO₂ の排出削減を図るために長寿命化総合計画を策定し、基幹的設備改良事業を実施する。
- ◇ 人口散在地域等で合併処理浄化槽の整備を進める。

(3) 処理施設の整備

ア 廃棄物処理施設

(2) で示した処理体制で処理を行うため、表 2 のとおり必要な施設整備を行う。

表 2 整備する処理施設

事業番号	整備施設種類	事業名	処理能力	設置予定地	事業期間
1	し尿処理施設	清流園（し尿処理施設） 基幹的設備改良事業	100kℓ / 日	大洲市米津 乙 1 番地の 2	H29～ H30

(整備理由)

事業番号 1 施設の長寿命化・延命化、地球温暖化対策

イ 合併処理浄化槽の整備

(2) の合併処理浄化槽の整備については、表3のとおり行う。

表3 合併処理浄化槽への移行計画

事業番号	事業	実施主体	直近の整備済 基数(基) (平成25年度)	整備計画 基数(基)	整備計画 人口(人)	事業期間
2	浄化槽設置 整備事業	大洲市	116	580	2,058	H27～ H31
		内子町	33	300	600	H27～ H31
		砥部町※	2	10	20	H27～ H31
	浄化槽市町村整 備推進事業	伊予市※	22	50	211	H27～ H31
合 計			173	940	2,889	

※伊予市(旧双海町と旧中山町の区域)

砥部町(旧広田村の区域)

(4) 施設整備に関する計画支援事業

(3) アの施設整備に先立ち、表4のとおり計画支援事業を行う。

表4 施設整備に関する計画支援事業

事業番号	事業名	事業内容	事業期間
21	清流園(し尿処理施設)基幹的設備改良事業に係る発注仕様書等策定事業	発注仕様書等作成	H28

(5) 廃棄物処理施設における長寿命化総合計画策定支援事業

(3) アの施設整備に先立ち、表5のとおり長寿命化総合計画策定支援事業を行う。

表5 長寿命化総合計画策定支援事業

事業番号	事業名	事業内容	事業期間
31	清流園(し尿処理施設)基幹的設備改良事業に係る長寿命化総合計画策定事業	長寿命化総合計画作成	H27

(6) その他の施策

その他、本地域で循環型社会を形成する上で、次の施策を実施していく。

ア 汚泥の有効利用方法の検討

平成 13 年度より行っている乾燥汚泥を利用した肥料の製造、販売による再資源化は、肥料取締法に基づく独立行政法人 農林水産消費安全技術センターによる立入検査が平成 26 年 8 月 8 日に実施された際、し尿汚泥肥料から重金属等の有害物質が許容量を超えて含有するリスクが高いとの指摘を受けたことから、平成 27 年 3 月に迎える登録更新(3 年毎)を最後に終えることとなった。

このため、今後は処理汚泥の新たな有効利用方法について検討していくものとする。

イ 災害時の廃棄物処理に関する事項

各市町の「地域防災計画」を踏まえ、災害時に発生する廃棄物の広域的処理体制の確保を図るため、地域内及び周辺自治体との連携体制を構築する。また、日頃から災害時における被害状況の情報収集とその連絡体制及び責任分担等について十分な協議を進めていく。

4 計画のフォローアップと事後評価

(1) 計画のフォローアップ

本組合は、毎年、計画の進捗状況を把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて愛媛県及び国と意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し計画の見直しを行う。

(2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間の終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で速やかに計画の事後評価、目標の達成状況の評価を行う。

また、結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化を踏まえ、必要に応じ、計画を見直すものとする。

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1（平成27年度）

1 地域の概要

(1) 地域名	大洲・喜多地域		(2) 地域内人口	73,212 人	(3) 地域面積	913.70 km ²
(4) 構成市町村等名	大洲市、内子町、伊予市（旧双海町と旧中山町の区域）及び砥部町（旧広田村の区域）		(5) 地域の要件	人口	面積	沖縄 離島 奄美 豪雪 山村 半島 過疎 その他
(6) 構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	組合を構成する市町村：大洲市、内子町、伊予市（旧双海町と旧中山町の区域）及び砥部町（旧広田村の区域） 設立されていない場合、今後の見通し：設立年月日：昭和37年8月16日					

2 一般廃棄物処理施設の現況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	現有施設の内容		更新、廃止、新設の内容				備考			
		型式及び処理方式	補助の有無	処理能力(単位)	開始年月	更新、廃止予定年月	更新、廃止、新設理由		型式及び処理方式	施設竣工予定年月	処理能力(単位)
し尿処理施設	大洲・喜多衛生事務組合	標準脱窒素処理 ＋高度処理	有	100㎔/日	H12.3	H31.3	施設の長寿命化・延命化、 地球温暖化対策	標準脱窒素処理 ＋高度処理	H31.3	100㎔/日	基幹的設備 改良事業

※計画地域内の施設の状況（現況、予定）を地図上に示したものを添付。（添付資料－1 参照）

3 生活排水処理の現状と目標

指標・単位	過去 の 状 況 ・ 現 状					目 標
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
総 人 口	77,421	76,228	75,194	74,320	73,212	66,410
公 共 下 水 道 汚 水 衛 生 処 理 人 口	9,031	9,174	9,250	9,311	9,578	10,078
汚 水 衛 生 処 理 率 又 は 汚 水 処 理 人 口 普 及 率	11.7%	12.0%	12.3%	12.5%	13.1%	15.2%
集 落 排 水 処 理 施 設 汚 水 衛 生 処 理 人 口	1,792	1,764	1,638	1,687	1,671	1,533
汚 水 衛 生 処 理 率 又 は 汚 水 処 理 人 口 普 及 率	2.3%	2.3%	2.2%	2.3%	2.3%	2.3%
合 併 処 理 浄 化 槽 等 汚 水 衛 生 処 理 人 口	22,450	22,932	23,407	23,580	24,263	27,889
汚 水 衛 生 処 理 率 又 は 汚 水 処 理 人 口 普 及 率	29.0%	30.1%	31.1%	31.7%	33.1%	42.0%
未 処 理 人 口 汚 水 衛 生 未 処 理 人 口	44,148	42,358	40,899	39,742	37,700	26,910

※ 別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付した。（添付資料－2参照）

4 浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定

施 設 種 別	事業主体	現有施設の内容		開始年月	整備予定基数の内容			備 考
		基 数	処 理 人 口		基 数	処 理 人 口	目 標 年 次	
浄化槽設置整備事業	大洲市	1,880	6,843	H4.4	580	2,058	H32	
	内子町	1,826	6,645	H7.4	300	600	H32	
	砥部町	31	62	H14	10	20	H32	旧広田村の区域
浄化槽市町村整備推進事業	伊予市	280	1,063	H10.4	50	211	H32	旧双海町と旧中山町の区域

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 2（平成27年度）

事業種別 事業名称	事業番号	事業主体 名称	規模 単位	事業期間 交付期間		総事業費(千円)					交付対象事業費(千円)					備考
				開始	終了	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	
○廃棄物処理施設の基幹的設備改良事業 清流園(し尿処理施設)基幹的設備改良事業						1,118,900		337,600	781,300		783,230		236,320	546,910		
	1	大洲・喜多衛 生事務組合	100 kℓ/日	H29	H30	1,118,900		337,600	781,300		783,230		236,320	546,910		
○浄化槽に関する事業						331,233	66,427	66,427	65,963	65,989	319,133	64,007	64,007	63,543	63,569	
	2	大洲市	580 基	H27	H31	152,695	30,637	30,637	30,379	30,405	152,695	30,637	30,637	30,379	30,405	
	2	内子町	300 基	H27	H31	121,970	24,394	24,394	24,394	24,394	111,150	22,230	22,230	22,230	22,230	
	2	砥部町※	10 基	H27	H31	4,600	920	920	920	920	3,320	664	664	664	664	
	2	伊予市※	50 基	H27	H31	51,968	10,476	10,476	10,270	10,270	51,968	10,476	10,476	10,270	10,270	
○計画支援事業						7,368	7,368				7,368	7,368				
	21	大洲・喜多衛 生事務組合		H28	H28	7,368	7,368				7,368	7,368				
○長寿命化総合計画策定支援事業 清流園(し尿処理施設)基幹的設備改良事業に係る発注仕様書等策定事業						6,936					6,936	6,936				
	31	大洲・喜多衛 生事務組合		H27	H27	6,936	6,936				6,936	6,936				
合 計						1,464,437	73,363	73,795	404,027	847,263	1,116,667	70,943	71,375	300,327	610,453	63,569

※伊予市（旧双海町と旧中山町の区域）
砥部町（旧広田村の区域）

地域の循環型社会形成推進のための施策一覧

施策種別	施策番号	施策の名称等	施策の概要	実施主体	事業期間		交付金必要の要否	事業計画					備考
					開始	終了		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
発生抑制、再使用の推進に関するもの	11	生活排水対策	合併処理浄化槽の整備普及に係る啓発活動(転換施策等)、広報活動の実施、排出抑制用品の普及、適正な洗剤使用の啓発活動を強化していく。	大洲市内子町伊予市砥部町	H27	H31							
								普及啓発活動の推進					
処理施設の整備に関するもの	1	清流園(し尿処理施設)基幹的設備改良事業	長寿命化・延命化及びCO2の排出削減を目指した基幹的設備改良工事、設計・施工監理	大洲・喜多衛生事務組合	H29	H30	○						
								基幹的設備改良工事					
	2	浄化槽設置整備事業	合併処理浄化槽の整備	大洲市	H27	H31	○	合併処理浄化槽の整備					
		浄化槽設置整備事業	合併処理浄化槽の整備	内子町	H27	H31	○	合併処理浄化槽の整備					
		浄化槽設置整備事業	合併処理浄化槽の整備	砥部町	H27	H31	○	合併処理浄化槽の整備					旧広田村の区域
浄化槽市町村整備推進事業	合併処理浄化槽の整備	伊予市	H27	H31	○	合併処理浄化槽の整備					旧双海町と旧中山町の区域		
施設整備に係る計画支援に関するもの	21	1の計画支援	基本設計、発注仕様書等の作成支援	大洲・喜多衛生事務組合	H28	H28	○		発注仕様書等作成				関連事業1
長寿命化総合計画策定支援に関するもの	31	1の長寿命化総合計画策定	施設延命化計画の作成支援	大洲・喜多衛生事務組合	H27	H27	○		長寿命化総合計画策定				関連事業1
その他	41	汚泥の有効利用方法の検討	汚泥の堆肥化に代わる有効利用方法について検討を進める	大洲・喜多衛生事務組合	H27	H31							
								有効利用方法の検討					
	42	災害時の廃棄物処理体制の整備	災害時に発生する廃棄物の広域的処理体制の整備	大洲・喜多衛生事務組合	H27	H31							
体制整備に向けた協議													

施設概要（し尿処理施設系）

都道府県名 愛媛県

(1) 事業主体名	大洲・喜多衛生事務組合
(2) 施設名称	清流園
(3) 工 期	平成 29 年度 ～ 平成 30 年度
(4) 施設規模	処理能力 100kℓ /日
(5) 形式及び処理方式	標準脱窒素処理＋高度処理
(6) 地域計画内の役割	施設の長寿命化・延命化、C O ₂ の排出削減
(7) 廃焼却施設解体 工事の有無	有 <u>無</u>

「汚泥再生処理センター」を整備する場合

(8) 資源化の方法	
(9) 資源化物の利用計画	

「コミュニティ・プラント」を整備する場合

(10) 計画処理人口及び 面積	
(11) 計画地域の性格	
(12) 事業計画額	1,118,900 千円

施 設 概 要（浄化槽系）

都道府県名： 愛媛県

(1) 事業主体名	大洲市
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁防止を図る。 浄化槽については、BODの除去率90%以上、放流水20mg/ℓ（日間平均値）以下の機能を有するものとする。
(4) 事業期間	平成27年度～平成31年度
(5) 事業対象地域の要件	浄化槽設置整備事業実施要綱 第3（1）ア（イ）、（ウ）、（エ） （カ）、及びイ（イ）
(6) 事業計画額	交付対象事業費 152,695 千円 うち（以下の事業を実施する場合） ・低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業に係る事業費 千円 ・浄化槽整備区域促進特別モデル事業に係る事業費 千円

○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

【浄化槽設置整備事業の場合】

（単位：千円）

人槽区分	交付対象基数 (2,058 人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	465 基 (1,581 人分)	基	154,380	113,328	113,328
6～7人槽	95 基 (376 人分)	基	39,330	31,046	31,046
8～10人槽	20 基 (101 人分)	基	10,960	8,321	8,321
11～20人槽	基 (人分)	基			
21～30人槽	基 (人分)	基			
31～50人槽	基 (人分)	基			
51人槽以上	基 (人分)	基			
改 築	基				
計画策定調査費					
合 計	580 基 (2,058 人分) 改築を除く	基	204,670	152,695	152,695

○事業対象地域が「経済的・効率的である地域」の場合の経済性・効率性の比較

（複数の地区が該当する場合は、当該地区ごとに下表を添付すること）

市町村総人口

市町村世帯数

対象地域人口

対象地域世帯数

項 目	総建設費	1年当たり 建設費	1年当たり 維持管理費	1年当たり コスト
集合処理で整備した場合				
個別処理で処理した場合				

施設比較検討の積算内容資料を添付（様式は自由）

施 設 概 要（浄化槽系）

都道府県名： 愛媛県

(1) 事業主体名	内子町
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁防止を図る。 浄化槽については、BODの除去率90%以上、放流水20mg/ℓ（日間平均値）以下の機能を有するものとする。
(4) 事業期間	平成27年度～平成31年度
(5) 事業対象地域の要件	浄化槽設置整備事業実施要綱 第3（1）ア（イ）
(6) 事業計画額	交付対象事業費 111,150 千円 うち（以下の事業を実施する場合） ・低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業に係る事業費 千円 ・浄化槽整備区域促進特別モデル事業に係る事業費 千円

○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

【浄化槽設置整備事業の場合】

（単位：千円）

人槽区分	交付対象基数 (600 人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	200 基 (400 人分)	基	66,400	73,200	66,400
6～7人槽	75 基 (150 人分)	基	31,050	33,690	31,050
8～10人槽	25 基 (50 人分)	基	13,700	15,080	13,700
11～20人槽	基 (人分)	基			
21～30人槽	基 (人分)	基			
31～50人槽	基 (人分)	基			
51人槽以上	基 (人分)	基			
改 築	基				
計画策定調査費					
合 計	300 基 (600 人分) 改築を除く	基	111,150	121,970	111,150

○事業対象地域が「経済的・効率的である地域」の場合の経済性・効率性の比較

（複数の地区が該当する場合は、当該地区ごとに下表を添付すること）

市町村総人口

市町村世帯数

対象地域人口

対象地域世帯数

項 目	総建設費	1年当たり 建設費	1年当たり 維持管理費	1年当たり コスト
集合処理で整備した場合				
個別処理で処理した場合				

施設比較検討の積算内容資料を添付（様式は自由）

施 設 概 要（浄化槽系）

都道府県名： 愛媛県

(1) 事業主体名	砥部町(旧広田村の区域)
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁防止を図る。 浄化槽については、BODの除去率90%以上、放流水20mg/l（日間平均値）以下の機能を有するものとする。
(4) 事業期間	平成27年度～平成31年度
(5) 事業対象地域の要件	浄化槽設置整備事業実施要綱 第3（1）イ（イ）
(6) 事業計画額	交付対象事業費 3,320 千円 うち（以下の事業を実施する場合） ・低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業に係る事業費 千円 ・浄化槽整備区域促進特別モデル事業に係る事業費 千円

○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

【浄化槽設置整備事業の場合】

（単位：千円）

人槽区分	交付対象基数 (20 人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	10 基 (20 人分)	基	3,320	4,600	3,320
6～7人槽	基 (人分)	基			
8～10人槽	基 (人分)	基			
11～20人槽	基 (人分)	基			
21～30人槽	基 (人分)	基			
31～50人槽	基 (人分)	基			
51人槽以上	基 (人分)	基			
改 築	基				
計画策定調査費					
合 計	10 基 (20 人分) 改築を除く	基	3,320	4,600	3,320

○事業対象地域が「経済的・効率的である地域」の場合の経済性・効率性の比較

（複数の地区が該当する場合は、当該地区ごとに下表を添付すること）

市町村総人口

市町村世帯数

対象地域人口

対象地域世帯数

項 目	総建設費	1年当たり 建設費	1年当たり 維持管理費	1年当たり コスト
集合処理で整備した場合				
個別処理で処理した場合				

施設比較検討の積算内容資料を添付（様式は自由）

施 設 概 要（浄化槽系）

都道府県名： 愛媛県

(1) 事業主体名	伊予市（旧双海町と旧中山町の区域）
(2) 事業名称	浄化槽市町村整備推進事業
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁防止を図る。 浄化槽については、BODの除去率90%以上、放流水20mg/ℓ（日間平均値）以下の機能を有するものとする。
(4) 事業期間	平成27年度～平成31年度
(5) 事業対象地域の要件	浄化槽市町村整備推進事業実施要綱 第3（1）ア（ウ）
(6) 事業計画額	交付対象事業費 51,968 千円 うち（以下の事業を実施する場合） ・低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業に係る事業費 千円 ・浄化槽整備区域促進特別モデル事業に係る事業費 千円

○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

【浄化槽市町村整備推進事業の場合】

（単位：千円）

人槽区分	交付対象基数 （ 211 人分）	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	17 基（ 46 人分）	基	14,229	13,753	13,753
6～7人槽	23 基（ 105 人分）	基	23,989	23,184	23,184
8～10人槽	10 基（ 60 人分）	基	13,750	13,290	13,290
11～20人槽	基（ 人分）	基			
21～30人槽	基（ 人分）	基			
31～50人槽	基（ 人分）	基			
51人槽以上	基（ 人分）	基			
事務費等	3.5%以内			1,741	1,741
合 計	50 基（ 211 人分）	基		51,968	51,968

○事業対象地域が「経済的・効率的である地域」の場合の経済性・効率性の比較

（複数の地区が該当する場合は、当該地区ごとに下表を添付すること）

市町村総人口

市町村世帯数

対象地域人口

対象地域世帯数

項 目	総建設費	1年当たり 建設費	1年当たり 維持管理費	1年当たり コスト
集合処理で整備した場合				
個別処理で処理した場合				

施設比較検討の積算内容資料を添付（様式は自由）

計画支援概要

都道府県名 愛媛県

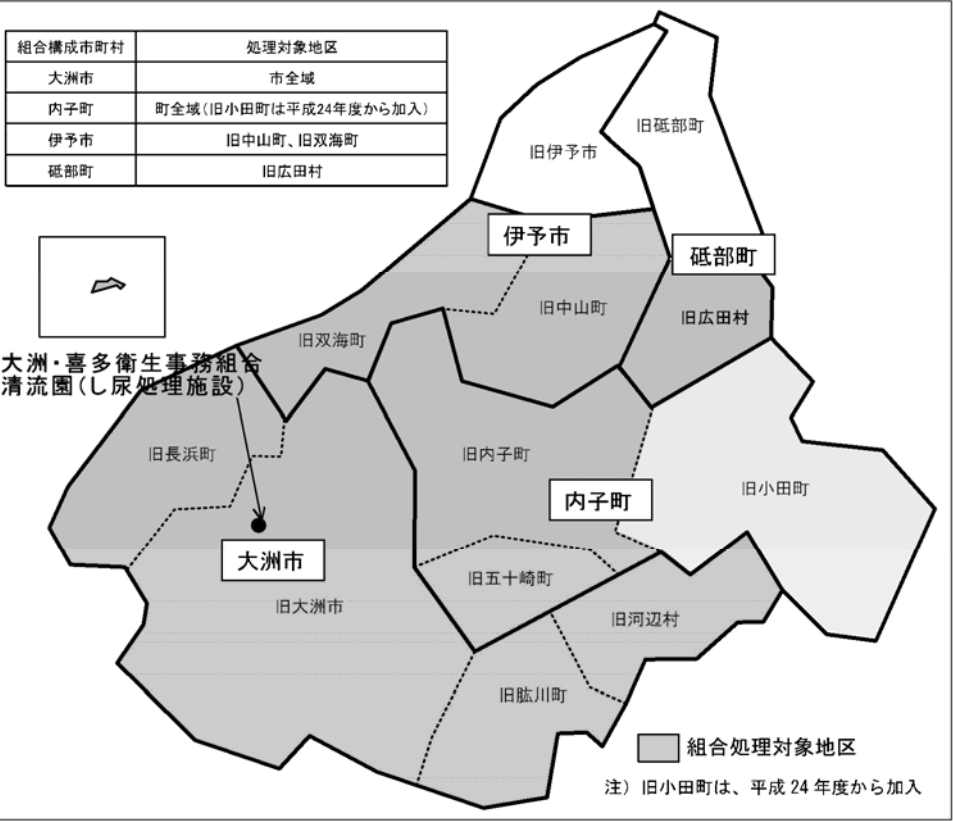
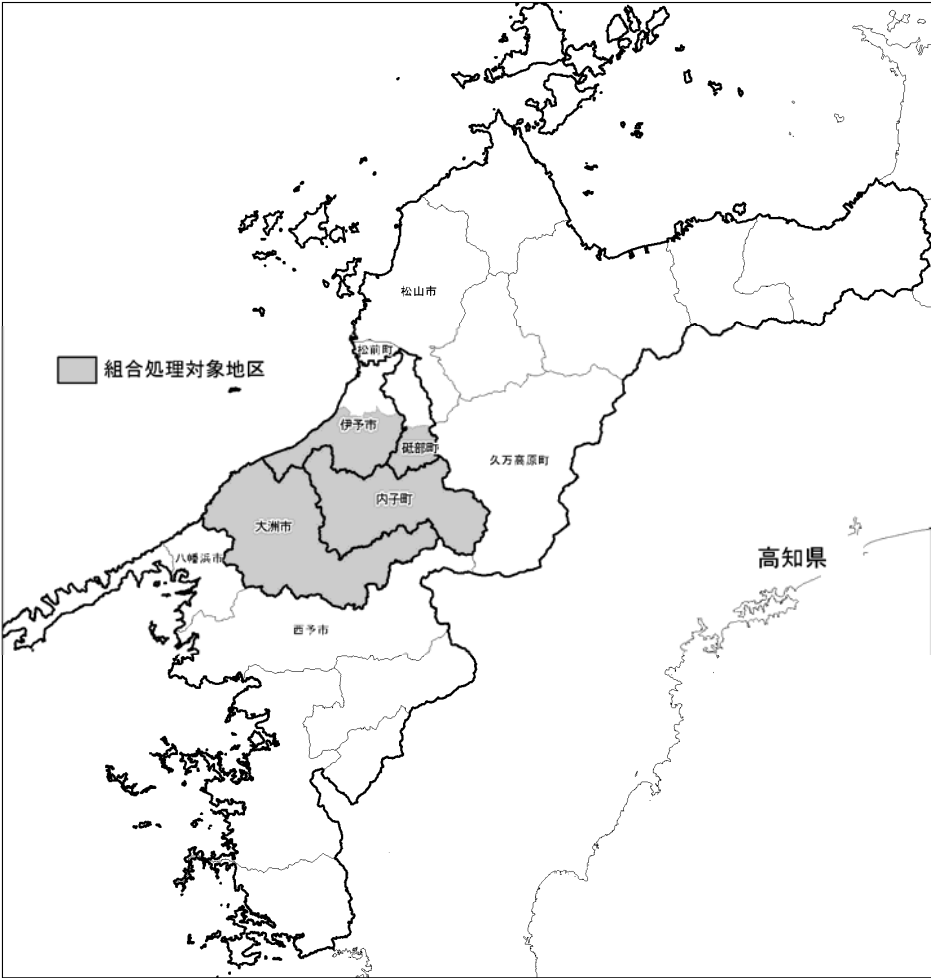
(1) 事業主体名	大洲・喜多衛生事務組合
(2) 事業目的	し尿処理施設の基幹的設備改良事業のため
(3) 事業名称	清流園（し尿処理施設）基幹的設備改良事業に係る発注仕様書等策定事業
(4) 事業期間	平成 28 年度
(5) 事業概要	発注仕様書等作成
(6) 事業計画額	7,368 千円

長寿命化総合計画支援概要

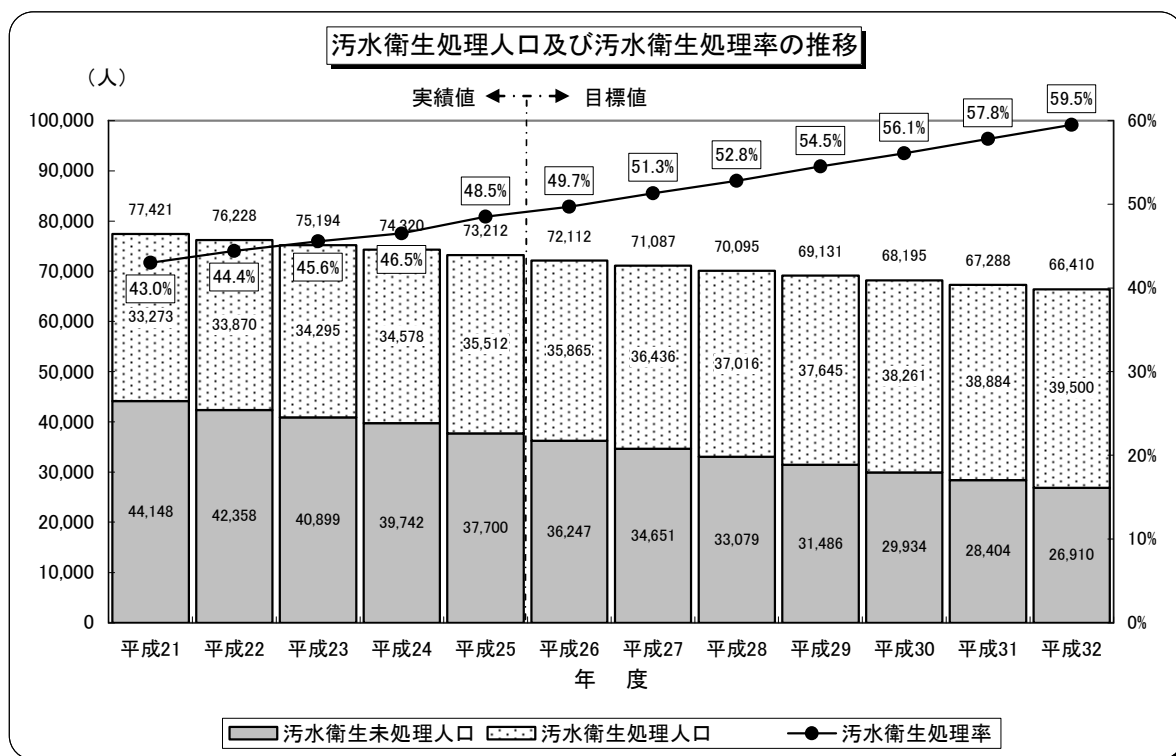
都道府県名 愛媛県

(1) 事業主体名	大洲・喜多衛生事務組合
(2) 事業目的	し尿処理施設の基幹的設備改良事業のため
(3) 事業名称	清流園（し尿処理施設）基幹的設備改良事業 に係る長寿命化総合計画策定事業
(4) 事業期間	平成 27 年度
(5) 事業概要	長寿命化総合計画作成
(6) 事業計画額	6,936 千円

添付資料－１ 対象地域図及び現有処理施設の位置図



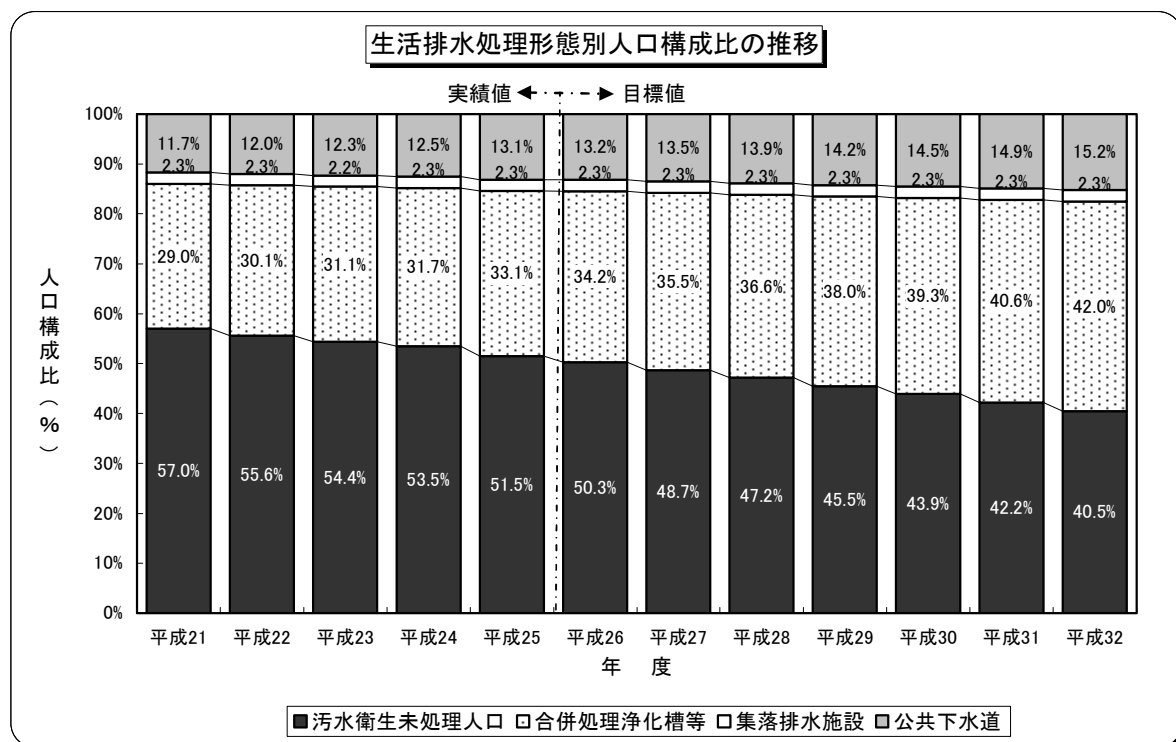
添付資料－２ 生活排水処理に関する目標等



注) 污水衛生処理人口: 公共下水道人口+集落排水施設人口+合併処理浄化槽人口

污水衛生未処理人口: 単独処理浄化槽人口+非水洗化人口

污水衛生処理率: 污水衛生処理人口÷総人口



添付資料－３ 現有処理施設の概要

施設名称	清流園
設置主体	大洲・喜多衛生事務組合
所在地	愛媛県大洲市米津乙 1 番地の 2
竣工年月	平成12年3月
処理能力	100 kℓ/日（し尿：60.4kℓ/日、浄化槽汚泥：39.6kℓ/日）
処理方式	標準脱窒素処理＋凝集分離＋オゾン酸化＋砂ろ過＋活性炭吸着
汚泥処理	脱水＋乾燥＋焼却